流通とＳＣ・私の視点

2010年４月25日

視点(1237)

檄文：日本は国ぐるみの飛躍を!!

ＮＨＫテレビで「坂の上の雲」と「龍馬伝」が放送され人気を博しています。貧乏な極東の小国“日本”が、欧米の帝国主義・植民地主義から国を守るために戦う幕末・明治のドラマです。欧米の帝国主義から日本を守るための明治政府の戦略は「富国強兵」でした。もし、日本で明治維新が断行されていなかったら!!もし、日本が日露戦争に負けていたら!!日本は完全に植民地になっていました。

「坂の上の雲」と「龍馬伝」は、日本が新しい夢を持って命をかけた正義の行動で、まさに燃えに燃えた熱き日本人の日本建設の物語でした。

今、日本経済は今年中に国内総生産で中国に抜かれ、第３位になります。アメリカ１位、日本２位の時代が40年以上も続き、しかも日本は1991年以来、20年間も成長ゼロ状態で世界の第２位の経済国家の地位を維持してきました。これは、明治の大先輩達が築き上げた日本を、調子にのって無謀な戦争を起こし負けた大正・昭和の先輩達が戦後反省し、アメリカを中心とした物づくりの産業技術を再輸入して、見事、日本を再興させ、世界第２位の経済国家に発展させたためです。一時は、日本はもうアメリカを超え、“Rising Sun, Japan”（日いづる国、日本）、ならびに“Japan as №１”（日本こそは№１）とまで言われ有頂天になり、次の革新をおろそかにした結果が失われた20年になりました。

2010年４月25日の毎日新聞の「反射鏡」(論説委員：中島哲夫氏)で、韓国企業「サムスン電子」のことを次のように書いていました(一部加筆)。

> 日本企業は、危機における消極的姿勢、資源の逐次投入、状況変化への対応の遅さという３悪手法であるのに対し、サムスン電子は不況でも巨額投資を素早く断行するという大胆な経営・販売戦略をとっており、サムスン電子の営業利益は日立製作所やパナソニックなど日本の電機大手９社を合計しても遠く及ばない水準となっています。
>
> サムスングループのトップの李健熙(イ　ゴンヒ)氏は、1993年グループ傘下の社長や役員100人以上をドイツのフランクフルトに招集し、世界一流を目指す決意を語り、「妻と子供以外は全てを変えよ。変わらねば滅びる」と檄を飛ばした新経営宣言は、21 世紀に日本企業を苦しめる飛躍への転機となりました。元韓国の外相や日本大使を歴任した孔魯明(ユン　ノミョン)氏は、「韓国の指導者の関心事は、国づくりを進める指導者達がどう行動したかだ。この司馬遼太郎の『坂の上の雲』が出たのは、韓国が国づくりをしていた1970年代だった。明治の指導者の気概に胸を打たれた」と語っています。すなわち、韓国が国ぐるみの飛躍へ夢を見始めていた時期でした。
>
> 「もっと強く、豊かになりたい。なせば成る」と多くの人々が信じて、白い雲を見上げながら坂道を上り続けている様こそ、今の韓国の姿です。夢があって、元気が出るという当然のことを韓国は国を挙げて行っています。この1970年～1980年代の韓国の大発展を**「漢江(はんがん)の奇跡」**と言います。

アメリカは1980年代に日本に追いつめられ大不況となり、レーガン大統領が競争力委員会を設立し、日本の強み、弱みを研究し、日本人の発想力の弱さを見抜き、その後、アメリカが1990年代にＩＴのソフト産業と金融・不動産産業の従来ではマイナーな存在でしかなかった産業を、戦略産業として位置づけ大産業に育てて知的所有権で保護して大成功しました。アメリカのような大国でも新しい産業を育成して大飛躍する再生の奇跡が起こったのです。これを**「1990年代のアメリカの奇跡」**と言います。

日本は2010年にＧＤＰで中国に抜かれますが、2020年には再度日本が抜き返すことを国家目標にすべきです。

国家と政治家と経済人と文化人と国民が一体となり**「国ぐるみの飛躍」**に挑戦するべきです。国家が総力を挙げて達成すべき目標を定め、全く新しい分野に日本経済の発展の基軸をつくるべきです。日本の周辺には2020年には日本の２倍のマーケットが創出され、日本のモノづくりやソフトづくりが大発展するチャンスです。また、日本の消費は世界で一番早く成熟し、新しい未知のポストモダン消費が創出されるチャンスです。さらに日本の475兆円を形成する労働力やノウハウは３割以上余っており、この残り３割で新しい成長産業に投入し、より効果的に活用すれば大飛躍のチャンスとなります。**2020年に日本を光輝く国家にするため、「国ぐるみで飛躍」する目標設定を国家はすべきです。「2010年代の日本の奇跡を達成」することが必要です。**

(株)ダイナミックマーケティング社[+4]
代　表　六(む)　車(ぐるま)　秀　之

Copyright (C) Dynamic Marketing Co. Ltd. 2010 All rights reserved.